

令和3年度の取組を振り返って

矢吹町学校運営協議会が発足してから、3年が経過しました。

この間、新型コロナウイルスの蔓延により、全体会、部会が予定通り開催できない状況が続いていますが、今年度は、感染防止対策を講じながら、第3回全体会を除き、初年度通りに実施することができました。

委員の皆様方には日中や夜間の貴重な時間に、足をお運びいただき、貴重なご意見や心温まるご感想等をお寄せいただきまして、ありがとうございました。

今年度は、統一テーマを設けず、各部会毎の取組となりました。

昨年度の要望として寄せられていた「幼稚園・小学校」の同日相互保育・授業参観の実施では、幼・小の円滑な接続を図るために大変有効であったという感想が多く寄せられました。

他にも、小学校での取組を参考に、幼稚園でもその発達段階に応じた活動を行うなど、連携の深まりが見られたことは、本会の目的に沿った、大きな成果であったと思います。

また、部会の取組を町全体に発信するための具体的な工夫も行われました。特に中畑小学校区部会では、町の施設（KOKOTTO）への「あいさつ標語」等の掲示を行いました。CSの取組を広く町民に発信するよい機会となりました。様々な知恵を出し合いながら「一歩踏み出す」ための手立てを考えていくことの大切さを感じることができるともなりました。

一方、活動の実際に照らし合わせ、CSの予算面について捻出することはできないものかというご意見もいただきました。今後の大きな課題となることとされます。他市町村の取組等も参考にしながら、検討していきたいと思っております。

今後はさらに、学校内での取組を地域に広めるための手立てについて模索していくことが求められています。次年度より始まる「矢吹町地域学校協働活動」との効果的な連携の中に、この課題を解決するための糸口（視点）も見えてくるのではないかとされます。

また、CSの活動を広く周知するためにも、様々な機会を捉えて理解促進のためのアクションを起こすことは有効であると思っております。

第3回全体会では、今年度の取組について全体で話し合い、次年度の方向性を検討し合う場にしていきたいと考えておりましたが、第6波蔓延防止対策として、やむなく紙上開催となりました。次年度のテーマ等については、次年度の第1回部会・全体会で、決定していきたいと思っております。

最後になりましたが、今年度も委員の皆様方にはCS委員として熱意を持って諸会議や諸活動等にご尽力いただきまして、ありがとうございました。

また、今年度ももちましてご退任される委員の方々には、事務局一同、心よりの御礼を申し上げます。ありがとうございました。

今年度の各部会の取組について

矢吹小学校区部会	「あいさつ」 (幼)「魔法の言葉」・「あいさつプラスひと言」等 (小)「語先後礼チャレンジ」・校外でのあいさつ等 「読書」 (幼)「絵本カード」・「メディアチェックカードの活用」 (小)「読み聞かせ」・「家読」(水曜日)
善郷小学校区部会	「あいさつ」 (幼)「中央幼稚園あいさつレベル」・「あいさつ運動」等 (小)「元気なあいさつ、元気な返事ができる子どもを育てるには」
中畑小学校区部会	「あいさつ」 (幼)「あいさつ塗り絵(親子)」等 (小)「語先後礼」・「あいさつ運動」・「あいさつ塗り絵」 「あいさつ標語コンクール」等
三神小学校区部会	「あいさつ」 (幼)「あいさつの気持ちよさを感じる体験」等 (小)「あいさつ・返事・言葉づかい」等
矢吹中学校部会	「矢吹創生学」(郷土理解) 「意見交換会」・「サマーショートボランティア」等



第1回全体会
(5月19日)



第2回全体会
(11月10日)



中畑小学校区部会の展示
(KOKOTTO)

CS委員からの声

- CS委員として、幼稚園・小学校・中学校を細かく見ることができ、関心もより深くなったと思います。
地域の一員として、これからも園児・児童・生徒のみなさんの姿から元気をいただけるように関わって、朝の登校を見守りたいと思います。
- 次年度に向けて、学校・保護者・地域とともに一歩踏み出せればと思います。次年度は地域を巻き込み、発信していくことをテーマに進めていきたいです。

学校教育ボランティア募集中
CSの取組をさらに充実させていくための「学校教育ボランティア」の方々を募集しています。「学校の応援団」として、さまざまな分野において協力していただける方を募集しています。
委員の方からのお声かけをよろしくお願いたします。



1年間、ありがとうございました